

図書館だより

図書委員が作ったPOP、
見ていただけましたか



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。図書館にはもう訪れたでしょうか？高専の図書館には、文芸書、専門書、雑誌と様々な種類の本が揃っています。ぜひご利用ください。欲しい本があったら図書館でリクエストできますし、図書委員を通じてブックハンティングで入れてもらうこともできます。どんどん図書館を利用しましょう。

現在、図書館の入り口付近には前年度の図書委員が製作したPOPが飾られています。POPに載っている本は図書委員が図書館に入れた本なので、ぜひ借りて読んでみてください。



若林さん(左)と衛藤さん(右)

いつもお世話になっている図書館職員の若林さんと衛藤さんのお二人におススメの本を伺いました。

若林さんが紹介して下さったのは、「鉄のしぶきがはねる」と「高校時代にしておく50のこと」の二冊です。「鉄のしぶきがはねる」は工業機械科のたった一人の女の子が主人公なので親しみを感じる方もいらっしゃるかもしれません。

衛藤さんが紹介して下さったのは、「つるかめ助産院」



「つるかめ助産院」
小川糸 著



「鉄のしぶきがはねる」
まはら三桃 著



「高校時代にしておく50のこと」
中谷彰宏 著

助産院」です。ぜひ女子生徒に読んでもらいたいのことでした。

また、学生へのメッセージも頂いています。

若林さん…「二日一回とは言わないので一週間に一回は図書館に訪れて本を読む習慣をつけてもらいたい。まずは興味のある本からでいいので」

衛藤さん…「ぜひ図書館にいらっしゃってください」

今回紹介して頂いた「つるかめ助産院」は高分高専の図書館にあるのでぜひ読んでみてください。

図書館職員の方を
突然訪ねてみました

読書会改革中



毎年図書委員では、読書会を開催しています。
読書会は、参加希望者を募りみんなでわいわい飲み食いしながら本について語り合おうという図書委員主催の行事です。

例年こちらが提示した本を読んでいただいてから参加して頂いていましたが、「読む時間がない」「読むのが面倒だ」という声を頂き、今年はスタイルを変えてみようと考えています。考えているだけなので実際どうなるかは今年の図書委員にかかっています。ぜひご意見がある方は図書委員を通じてアイデアをお寄せください。

続報は図書委員、ポスター、放送を通じてお知らせします。

楽しみにお待ちしております。

編集後記

2年ぶりの発行となってしまいました。大変申し訳ありません。
ご協力くださった図書館職員の若林さん、衛藤さんありがとうございました。

2012年5月16日 大分高専図書委員 発行

図書委員紹介図書

ブックハンティングしてきた本を紹介



「三毛猫ホームズ」シリーズ 赤川次郎 著

私が紹介するのは赤川次郎さんの「三毛猫ホームズ」シリーズです。

これはメスの三毛猫ホームズとその飼い主、片山義太郎刑事が様々な事件を解決するミステリー小説です。この小説の魅力は多彩なキャラクターたちです。ヒロインであるホームズは、気まぐれですが、事件のヒントを発見したり片山刑事の命を救ったりとその名に恥じぬ大活躍をします。その飼い主である片山刑事は女性高所恐怖症であり血を見ると貧血で倒れてしまう、少し頼りないけれど優しい刑事です。その妹の晴美は活発でいつも事件に首を突っ込みます。この3人(2人と1匹)が主に活躍します。また、ミステリー小説ですが、コミカルな部分が多々あります。この3人(2人と1匹)が主に活躍します。また、ミステリー小説ですが、最後にありますが、ぜひとも読んでみてください。



「もしも月がなかったら」 ニール・F・カミンズ 著

本書では地球と月に関する様々な「もしも」について紹介しています。タイトルにもあるように、月が2つ存在するために必要な条件や、そのとき地球はどのような影響を受けるのか、といったことを教えてくれます。

他にも、月ではなく太陽が2つあった場合はどうなるのか、地球が今から10億年後に誕生したら?などたくさん「もしも」が楽しめます。



「化物語」 西尾維新 著

この『化物語』は日本の田舎町を舞台に、民間伝承を題材にした化物(怪異)に関わってしまった少女とその少女に出会った高校生の少年「阿良々木暦」たちが不思議な事件を解決していく物語である。

しかし怪異を戦って倒すという展開はほとんどなく怪異が出現した原因を調べて解決していくというのが特徴。また少女がぼけるのに対して暦がつつこみを入れるという会話がとても多くページのほとんどがこれに割かれている。

